



新たな複合施設に期待される機能や役割を話し合う委員と市職員

# ほしい機能 官民で知恵

## 市民ホール検討委

苫小牧市の新たな複合公共施設の構想を話し合う市民ホール建設検討委員会の第7回会合が16日、市役所で開かれた。市民にとって足を運びやすい施設のあり方をめぐり、委員と市職員ら約15人が、設備やサービスについてアイデアを出し合った。

これまでの会合で、新施設の機能や役割を表すキーワードとして「活動・展示・鑑賞・窓口」の四つが挙がっていた。これらを基に、具体的に提案し合った。

ハード面では「子どもが遊べる屋内スペースがあれば家族連れが来やすい」「キッズスタジオや屋外ドッグランはどうか」などの声が出た。またソフト面では「コンシェルジュのいる総合案内所は必要。市内すべての公演のチケットが買えるようになれば便利」などの意見が出た。

市は、老朽化した市民会館と複数の周辺施設を統合する考えで、来年3月までに基本構想をまとめる。

(細川智子)

### 文化センター

☎066515

苫小牧 (18日) ◇午前

部 ▼池坊いけ花▼心にとくエッセイ

◇午後の部 ▼百人一首▼表千家茶道▼月2回の茶道